

PWA ポリエチレン管 NEWS!

Vol.04

March, 2015

PWA 規格005及び006 公共住宅共通仕様書等に掲載



2005年に建物給水管用途へ向けて(独)都市再生機構(以下、UR都市機構)様と共同で開発した高密度ポリエチレン管・継手は、民間物件において、すでに900件以上の建物でのご使用実績があり、高耐久・耐震性に加えて施工面での扱いやすさから、改修物件へのご採用が増加しております。また、その規格であるPWA005、006は、2011年にUR都市機構様において特記仕様化(新築向け)となり、このたび、改修向けである保全工事共通仕様書(平成26年度版)に掲載されました。また、UR都市機構様を含む都道府県様や市町村の公的賃貸住宅における共通仕様書(平成25年版)に、本規格が掲載され、同積算基準(平成25年版)も定められ、ますますご採用いただきやすくなりました。

ピット内・埋設配管

水道配水用
ポリエチレン管・継手
(PWA001、002)



給水立て管

給水用高密度
ポリエチレン管・継手
(PWA005、006)



			PWA001、002	PWA005、006
UR都市機構	新築	(特記仕様) 「高密度ポリエチレン管による屋内給水設備 設計・施工マニュアル」2011.6	○	○
	改修	「保全工事共通仕様書 平成26年版」 2014.10	○	★
公共住宅	新築	「公共住宅建設工事共通仕様書 平成25年度版」 (公共住宅事業者等連絡協議会) 2014.3	○	★
		「公共住宅建設工事積算基準 平成25年度版」 (公共住宅事業者等連絡協議会) 2014.3	○	★
	改修	「公共住宅改修建設工事共通仕様書 平成19年度版」 (公共住宅事業者等連絡協議会)	○	-

今回追加されました!

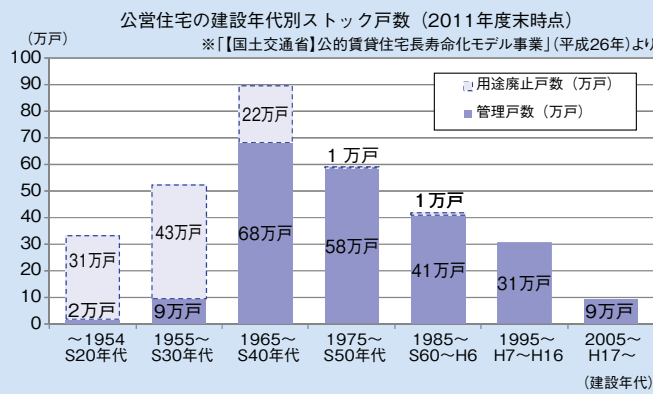
※○は既掲載

すでに公共住宅建設工事共通仕様書などに掲載されている埋設配管用の水道配水用ポリエチレン管・継手(PWA001、002)と併せ、敷地内給水引き込み管から埋設・建物ピット内配管、給水立て管まで、建物敷地内の多くで信頼性が高く腐食に強い一体化配管ラインが構築できます。ぜひとも、今後の採用のご検討にお役立てください。

公的賃貸住宅に関する長寿命化への取り組みについて(国土交通省)

更新期を迎えつつある老朽化した公営住宅が累計220万戸存在し、築30年を経過する物件も増えてきています。そこで公営住宅ストックの効率的かつ円滑な更新を実現するうえで、公営住宅ストックの長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減につなげていくことが需要となっています。これに対して、国土交通省住宅局からは、平成21年3月に「公営住宅等長寿命化計画策定指針」が出されました。これによれば、住戸内、共用部分、屋外・外構改善のいずれにおいても、長寿命化に関する対象項目として、配管の耐久性、耐食性向上に資する工事が掲げられています。

また、公的住宅ストックの維持・活用を目的とし、平成26年に、「公的賃貸住宅ストック長寿命化モデル事業」が創設され予算化されています。



公的賃貸住宅ストック長寿命化モデル事業の創設

- 公営住宅、UR住宅、公社住宅の既存ストックを超長寿命化するための先導的取組を導入したモデル事業の創設。

【取組項目】

- ① 躯体の劣化防止措置
- ② 設備更新
- ③ 耐震化 (耐震性の確認)
- ④ バリアフリー化
- ⑤ 省エネ化
- ⑥ エレベーター設置等



※【国土交通省】公的賃貸住宅長寿命化モデル事業 (平成26年) より

公営住宅等ストック総合改善事業の対象項目の例示

※【国土交通省】公営住宅等長寿命化計画策定指針 (平成21年3月) より

	1: 住戸改善	2: 共用部分改善	3: 屋外・外構改善
長寿命化	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室の防水性向上に資する工事 ・内壁の断熱性向上、耐久性向上に資する工事 ・配管の耐久性向上に資する工事等 	<ul style="list-style-type: none"> ・躯体、屋上、外壁、配管の耐久性向上 ・避難施設の耐久性向上等 	<ul style="list-style-type: none"> ・配管の耐久性、耐食性向上に資する工事等

長寿命化型改善の具体例 (部位毎による整理)

※【国土交通省】公営住宅等長寿命化計画策定指針 (平成21年3月) より

部位	概要 (工事例)	備考
給水管、排水管、汚水管、雨水管、ガス管、消火管	<ul style="list-style-type: none"> ・管の耐食性を向上させる工事 ・管の耐久性を向上させる工事 	・塗膜による工事も可

PWA のポリエチレンパイプなら金属管と比較し長寿命化が期待でき、更新も容易です

長寿命

長期耐久性を発揮するPE100を用いており、酸・アルカリ等に強く耐食性にも優れています。また、EF接合による管路一体構造のため、漏水の心配がない、給水一体管路となります。



更新工事

ポリエチレン管の軽量性、柔軟性、易施工性が発揮され、工期短縮が図れ、狭小スペースへの対応がしやすく、金属管と比較して更新工事の施工性が向上します。



建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会

正会員：積水化学工業株式会社
東亜高級継手バルブ製造株式会社
株式会社日邦バルブ

事務局：〒105-8450 東京都港区虎ノ門2丁目3番17号
(虎ノ門2丁目タワー15階)
TEL.03 (3593) 8245 FAX.03 (3593) 8246

HPからも情報発信中!
www.pwa-hp.com